

自治会・町内会のホームページについて

平成28年5月25日
セカンドライフファクトリー)HP事業部

初めに;

自治会・町内会の情報、防犯・防災事項、イベント、リンク関連など役立つ情報をリアルタイムでご案内できるホームページは、今後、町内会・自治会活動に必要不可欠だと思います。

しかし、ホームページを持つ動機のほとんどが「あると恰好いいから」「今の時代必要だから」「会議で決まったから」「業者に勧められたから」などが多いです。このようにスタートしたものは、体裁を整えただけの中身で、その後も更新されることなく、誰からも見られなくなる…との経過を取ります。もし、そんな無駄なものに大切な町内会費を費やしていたら、とてももったいないことです。

本当に、町内会のホームページは要るのでしょうか…。答えは『どちらでもいい』…と思います。なぜなら、今まではなかったのですし、あるからといって、インターネットで町内の情報を得る人がいったい何人いるのでしょうか？おそらく5%にも満たないと思われます。そのために制作や運営にエネルギーをかけて、費用を使ってまで行うことが正しいのでしょうか。取り組む前に十分に検討しなければならないことだと思います。

しかし、ホームページは『地域づくり』の一つのツールとしての可能性があります。これまで、自治会や町内会という「じいさまやばあさまの集まり」という位置づけが色濃いものでした。現役を引退した方々の暇つぶしで町内の清掃でもして頂いて仲良くやってくれればいい…という感覚のものでした。しかし、昨今の、高齢化に伴う生活不安や猟奇的な犯罪による治安への心配、市場主義経済の横行による心の問題や格差の問題…など、現在社会には様々な不安要素が発生しております。そのような状況の中で大切になってくるのが、**家族や地域の結びつき**ではないでしょうか。老いも若きも入り交じり、うちも隣も交流できるあたたかい地域作りが自治会や町内会に求められるのではないのでしょうか。

どの地域でも共通の課題は、自治会・町内会への加入率が低下傾向にあることです。また、自治会・町内会の高齢化、役員の後継者難もあり、持続可能な自治会・町内会づくりに努力しているのが現状であり、ホームページはツールとして有効です。

1. 自治会・町内会でのホームページで良いことは？

- 1) 自治会・町内会の行事や地区での決め事などを、迅速に周知することができます。
(自治会に加入していない人にも周知が可能です。)
- 2) 既に回してしまった回覧板の内容などを、**知りたい時にどこからでもホームページで確認**することができます。
若年層や共働きの夫婦などは、忙しい毎日の中で、そんな余裕はないし関心もないというのが実際のところでしょう。ご近所づきあいなんてわずらわしく、たまに回ってくる回覧版も、読む前に次に回すことが多いのではないのでしょうか。しかし、一方で、自分たちが住んでいる町に対するプライドや大切にしたい気持ちもあるでしょう。特に子供がいれば地域との関係性は気にかかるころだと思います。安全に遊べる児童館はどこにあるのだろうか？地域の子供と交わえる行事はあるのかしら？…。そんな気持ちになった時に、掲示板や回覧版ではなくいつでも手軽に情報が得られる都合のいい手段があれば便利と思います。
- 3) 今まで、自治会・町内会活動に関心がなかった人や小さなお子さんのいるご家庭や昼間仕事で忙しい方たちにも活動への参加を呼びかけることができます。
- 4) 普段地域にいない方(特に勤めに行っているお父さんや若年層)に、インターネットでいつでも情報をキャッチしてもらうためのホームページを手段として、**地域交流を活性化**するツールとして活用することができます。
情報が得られやすくなれば行事参加への動機にもなり、地域交流のきっかけにもなるでしょう。また、情報共有による一体感や連帯感も生まれてくるのではないのでしょうか。会計報告を閲覧できれば、自分の支出の使途を把握でき、活動に対する不信感も解消されるでしょう。さらには行事のアイデア提案も生まれると思います。
- 5) ホームページで自治会・町内会の行事やお知らせをタイムリーに発信できれば、参加者も増えて活動が楽しくなります。さらに大事なことは、ホームページの内容を皆さんで話し合う中で、数ある活動を見直すことになり、これからの活動も変わって行く可能性もあります。
- 6) ホームページ作成に若い人たちも加わってもらえれば、地域力は強くなります。
自治会・町内会活動に関心のない人たちも交流できるようになります。また、地域を離れたご家族の皆さんも、地域の様子をネットで知ることができて、安心できます。

2. 課題(ホームページを持つためのハードル) ご参考

- 1) 作るのが大変(作れない)
 - ・どうやって始めたら良いのかわからない。専門的な知識がない。
 - ・誰が担当すればいいのかわからない。やれる人(やる人)がいない。
 - ・どのような構成にしたら良いのかわからない。
- 2) 費用が大変(制作、運用費用がわからない)
 - ・制作費用、運用費用がどの位かわからないため不安である。
- 3) 運用が大変(更新できない)
 - ・情報は作ったときのままで変化がない=だれも見に来なくなる。必要性が疑問。
 - ・更新情報のネタがない
- 4) やめるのが大変(やめられない)
 - ・当初の担当者がいなくなり、誰もわからない。請求書だけが届く。

3. 代表的な自治体・町内会のホームページの構成

ホーム	お知らせ	組織	年間行事日程	各種活動	同好会	防災活動	防犯活動
						ご意見はこちら	役員連絡ページ